

【問6】問5で「あり」の場合、支出した品目と金額をおしえてください

1	AEDの使用法講習、実技訓練。約10,000円
2	ガソリン代 プロパンガス代 他 5,000円
3	<p>防犯防災は費用がかかるものもありますが、仕組みづくりの方が先決で、地域住民の結束と危機感の共有が大事です。都市化され、マンションの隣に誰が住んでいるのかもわからない中で、マンションは自治会組織としては独立しているところが増えており、自治会でコントロールが効かなくなっています。</p> <p>自治会としては合同の避難所運営委員会に一定額を出資しながら進めていますが、コロナ禍期間を経て、具体的活動が壊滅していました。他の自治会の活動を参考に、無事ですタオルの取り組みなど進めており、9/1防災の日にアンケートを実施する予定です。</p>
4	<p>防災班リーダー向け研修会は、交流目的で弁当又は茶菓の提供。 2022/11/27 38名参加 TOTAL 46,281円 (任命書代3,599円、缶パン代4,670円(パンダ)+25,160(ポローニャ)、茶菓子代12,852円)</p> <p>R4.11 36名参加 TOTAL 47,234円 (任命書代3,006円、弁当代41,580、お茶代2,648円)</p> <p>R3.1 35名参加 *zoom開催 (備蓄用ヘッドランプ 単価約1,000円X35名 35,000円弱)</p> <p>秋の防災会</p> <p>R1.11 23名参加 外部講師を招いての講習と施設見学・検証会 (講師交通費含む謝礼 30,000円、他茶菓 計50,000円以内)</p> <p>R4年度とR5年度は、初夏の防災訓練助成申請せず *R3年度は申請したが、その際に手続きが煩雑で時間がかかったため申請せず</p> <p>R5.7 252戸参加 TOTAL 61,038円 (保存用おにぎり26,850円、アイラップ20,700円、災害調理デモ用資材6,067円、文具・食器3,203円)</p> <p>R4.6 245戸参加 TOTAL 43,969円 (三角巾配布用 35,800円、A0サイズ 立面図製作費 8,169円)</p> <p>これらは管理費をベースとする管理組合予算の防災費用として承認を受けたものの中から支出したもの</p>
5	自治会館を地域避難所として使用するために館内を使用するため各室の用途を指定し、会議室に避難者を収容する区分を確定した。こうしたことを確定する協議会及び消耗品類の費用。 金額：10,000円
6	お茶 携帯用トイレセット
7	令和元年度から令和5年度に実施した地域避難施設の開設と受け入れ時に使用したお茶代等。各回100円×15人=1,500円
8	お茶代 600円
9	ヘルメット内装品 15,000円 お茶、ジュース 3,309円 印刷費(ポスター宣伝)等 2,556円 合計20,865円
10	ジュース代：10,000円程度
11	お茶、ジュース等飲み物 約4,000円
12	飲料費 6,000円 チラシ作成コピー代 2,000円
13	<p>炊き出しの練習として甘酒を作り、訓練参加者に提供しました</p> <p>スティック状インスタントコーヒー及び紅茶の詰め併せ(甘酒の飲めない人のため)：2,700円</p> <p>甘酒用酒粕：2,600円 砂糖：1,100円 紙コップ：1,500円 プラスチック製手袋：500円</p> <p>以上の経費は、当マンションの管理組合の管理費から支出しました</p>
14	飲み物 3,000円
15	消火器を町内に36箇所設置した。金額は現在不明
16	いも煮などの食材
17	ブルーシート、ビニールひも 土嚢袋、軍手、名札、災害時使用トイレ、緊急アルミシート

18	カレー用の、米、野菜、調味料 ※参加者数を多くし訓練効果を上げるためにも、炊出しと試食は欠かせない。毎回同様な支出が発生します。毎回助成があって良いものと考えます。
19	ポスター、事務用品など、20,000円程度
20	秋に炊き出し訓練を行った。6月に通常の人命救助訓練を行ったため、年に1回しか助成金が出ないので、炊き出し訓練は自主防災会の持ち出しとなった。お米や豚汁鍋の材料（肉・野菜）、薪、紙食器類などで約10,000円ほど（参加50世帯分）。
21	具体的に防災訓練自体の費用ではなく、防災訓練により多くの居住者が参加するよう、訓練の後にビンゴ大会を行った。その際の景品として商品券等を購入した。その費用の詳細の金額は覚えてないが数万程度だった。
22	飲み物 約5,000円
23	飲食物
24	令和5年度能登地震を受けて、2月にガソリンの発電機の使用実践したが、3台が稼働できなかった（古いガソリンを除去していないため）ので修理した。20,000円 令和5年度能登地震を受けて、2月に防災備品を点検したが、避難所になった自治会館には携帯トイレがないことが分かったので、800回分を購入整備した。50,000円 なお、当防災会は、令和4年度までで、千葉市の助成限度額をオーバーしたので、令和5年度から9年度までは千葉市の防災資機材の助成対象となっていない。
25	炊き出し、飲み物等15,000円
26	訓練参加者への飲料代（金額不詳）
27	参加者へ配布するお茶など
28	コピー 飲み物 金額不明
29	救命救急参加者の飲み物代
30	炊出し訓練の食材：5,000円 打合せ茶菓子、交通費：3,500円 非常食サンプル配付：5,000円
31	参加賞
32	お茶25本2,500円 お茶菓子25、2,500円
33	防災訓練用資機材15,000円 参加者飲み物10,000円 参加者消耗品8,000円
34	参加者のドリンク代8,964円
35	参加者の飲み物代、5,000円程度 消防署費用なし アルファ米、千葉市支給 段ボール参加者持参で簡易トイレ作成
36	お茶代 4,000円
37	参加景品(@500x50) 防災マニュアル更新版200部(200,000円) 安否確認用備品と事務用品(20,000円)
38	給食、給水（炊き出し訓練）おにぎり、味噌汁の具材 飲料水など防災備蓄食料 使い捨て食器、カセットガスボンベ
39	参加者配布用緑茶ペットボトル 12,000円
40	非常食：350円×27=9,450円
41	参加者に飲み物を配布 150×50人=7,500円
42	ペットボトルお茶や食べ物等、1回につき3,000円から10,000円
43	お茶、水等 7,000円